特集

施設のポイント

的までの距離 28m

近的射場

射場は同時に10人立てる広さがあります。的場の近くには観覧席（定員142人）と障害者用の観覧所を設け、迫力ある大会を目の前で観覧できます。

的までの距離 60m

遠的射場

射場は同時に6人立てる広さがあります。遠的でもナイター設備を完備しています。

施設概要

施 設 名　多久市緑が丘弓道場
住　　所　多久市北多久町大字小侍1100番地1
休 館 日　毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
　　12月29日～翌年1月3日
開館時間　8時30分～21時30分

無料駐車場（150台）を完備

問 教育振興課 文化スポーツ係 ☎75-8022
✉ kyoikushinko@city.taku.lg.jp

射は人柄、人格を表す。

多久市弓道連盟は平成11年3月に、藤瀬禮藏（ふじせれいぞう）理事長を中心に設立しました。当初は大人のみのチームでしたが、総合型スポーツクラブができたことで、小・中・高生も弓道競技を始める素地が整いました。旧北部中学校の体育館を練習場として利用し、体育館が取り壊しになった後は屋外のアーチェリー場で練習をしてきました。射場がないため礼射の稽古ができませんでしたが、この度、孔子の里多久にふさわしい素晴らしい弓道場が完成したので、所作も含めた弓道にまつわる全ての練習ができるようになりました。孔子の教えにある『禮記射義（らいきしゃぎ）』の精神を大切にするとともに、市内で弓道を始める人が増えてくれると嬉しいですね。

多久市弓道連盟 会長
富増晃二（とみますこうじ）さん

禮記射義（らいきしゃぎ）とは

弓道の教えの1つ。射は人柄、人格を表す。的に的中しなくても、人のせいにしてはいけない。的中できなかった自身の射技を振り返り反省することが大切という教え。